

## 会 議 録

会 議 の 名 称	枚方市委託業務総合評価一般競争入札評価員会議（平成25年度第1回） （専門分野）
開 催 日 時	平成25年11月6日（水） 午後2時00分から午後4時00分まで
開 催 場 所	枚方市役所 別館4階 第2委員会室
出 席 者 （評価員・50音順）	枚方市委託業務総合評価一般競争入札評価員 嶋田評価員、手柴評価員、廣瀬評価員、福田評価員、安留評価員 事務局：財務部税制課（秋山、大村、岩崎、小西、法蔵）、市民税課（谷淵、市井、太田、竹縄、新） 財務部総合契約検査室（中村、山口、橋本、的場） 総務部情報推進課（岡市、下和田、巽）
案 件 名	(1) 税再構築の位置付け及び共通システムについて (2) 税業務の概要及び仕様書・評価基準について ① 概要について ② 市民税（個人・法人）、軽自動車税、事業所税、市たばこ税 (3) その他
提 出 資 料 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地方自治法等（抜粋）</li> <li>・ 枚方市委託業務総合評価一般競争入札評価員設置要綱</li> <li>・ 枚方市委託業務総合評価一般競争入札実施要綱</li> <li>・ 委託業務総合評価一般競争入札評価基準ガイドライン</li> <li>・ 枚方市情報公開条例</li> <li>・ 枚方市審議会等の会議の公開等に関する規程</li> <li>・ 税再構築の位置づけ及び共通システムについて</li> <li>・ 参考資料 枚方市情報化基本計画、枚方市情報化実施計画</li> <li>・ 業務機能要件一覧表案</li> <li>・ 業務機能要件評価基準（市民税課）案</li> <li>・ 税業務の概要</li> <li>・ 仕様書（案）</li> </ul>
決 定 事 項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委員会の会議の非公開及び会議録の会議概要の公表等について確認した。</li> <li>・ 税再構築の位置付け及び共通システムについて意見聴取が行われた。</li> <li>・ 税業務の概要及び仕様書・評価基準について意見聴取が行われた。</li> </ul>
会議の公開・非公開 非 公 開 の 理 由	非公開 枚方市情報公開条例第6条第7号に規定する非公開情報が含まれる事項について審議・調査を行うため。
会議録の公表・非公表	公表
所管部署（事務局）	財務部総合契約検査室、財務部税制課

## 審 議 内 容

### 《開会》

事務局から評価員5人の出席を確認し、会議が成立していることの報告を受けた。

事務局から本会議の設立趣旨及び設立の根拠となる条文等の説明を受けた。

### ●案件(1) 税再構築の位置付け及び共通システムについて

事務局から、税再構築の位置付け及び共通システムについて説明を受け、意見を聴取した。

#### □調達方法について

評価員：既に再構築が終了している業務システムの第1期の調達方法は、総合評価一般競争入札であったのか。

事務局：総合評価一般競争入札ではなく、一般競争入札を行った。

評価員：第2期で補強するなど、1期での積み残しはないか。

事務局：積み残しはない。

### ●案件(2) 税業務の概要及び仕様書・評価基準について

#### ① 概要について

事務局から、税業務の概要について説明を受け、意見を聴取した。

#### □概要について

特になし

#### ② 市民税（個人・法人）、軽自動車税、事業所税、市たばこ税

事務局から、市民税（個人・法人）、軽自動車税、事業所税、市たばこ税の概要、業務の内容及び業務機能要件評価基準案について説明し、意見を聴取した。

#### □eLTAXについて

評価員：法人市民税の申告について、eLTAXの利用数はどれくらいあるか。

事務局：約4割である。

評価員：eLTAXシステムについて、国が仕組みを作り、法人がそのシステムを利用してデータ入力を行い、枚方市にデータが入ってくる構造になっているのか。

事務局：一般社団法人地方税電子化協議会がeLTAXシステムを運用しており、全国の法人からデータが送信され、各市町村でデータを確認できるシステムである。

#### □業務機能要件評価基準案について

評価員：非機能要件の評価項目はないのか。

事務局：第2回以降の評価員会議で説明を行う。

評価員：配点が100点となっているが、100点が満点であり、他に評価項目はないのか。

事務局：価格評価等他の項目については、評価点の割合が確定していない。業務機能要件評価基準案に記している配点は、仮に配点を100とした場合に、各項目に何点割り振るかを示しており、どの業務に、どれ位重点を置いているかを表したものである。

評価員：項目数は、どこから算出しているのか。

事務局：機能要件一覧表の項目数である。

評価員：業務毎に配点の半分を下回った場合、その業務の配点を0とする旨の記載があるが、これはどういうことか。

事務局：案ではあるが、総合システムであるため業務によって極端に点数が低いものがある場合減点することを検討している。

評価員：各業務の配点は、金額ベースで算出したものか。

事務局：基本的には、処理件数やプログラム本数に基づいて算出している。

評価員：件数だけではなく、機能を落とせない業務についても評価が可能か。

事務局：可能である。

●案件(3) その他

今後のスケジュールについて、事務局から説明を受けた。

《閉会》